

四街道中学校の取り組み

四街道中学校 角田 正治

1 研究内容

- (1) 生徒が自ら考え主体的に活動できるように題材見本・段階見本を提示する。
- (2) より深く学ぼうとする態度を育てるために、互いの意見を交差させる場を設定する。

2 具体的な取り組みと実践例

(1) 題材見本・段階見本の提示

エネルギー変換の技術では、LED スタンドの製作を行っている。この教材は外枠の木材部と内部に組み込む電気的な部品や基板等で構成されている。木材部は穴開けやワックスがけ、ネジ止め等があるが、1年次に学習した内容を使えば、比較的簡単に組み立てることができる。内部の電子部品のはんだ付けや配線に関しては、初めての作業になるために、丁寧に基礎・基本を確認した。その上で、題材の見本を多く提示し、自ら手順に従って進めることができるようにした。



〈木材部組み立て見本〉

(2) 言語活動充実のために

木材部の加工が早く終わった生徒に、はんだ付け時の班員の動きなどを伝え、それを班内で共有できるようにした。また、電子部品の名前や極性の有無は示すが、それを的確に選択し、取り付けることに関しては隣同士、もしくは班で確かめ合うように指示を出した。

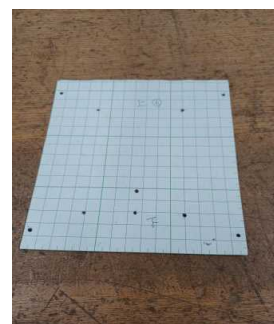
但し、今のコロナの状況にあっては、班のリーダー・隣同士・班での話し合いなどが思うようにできず、多くの場合、段階見本を見ながらの各自活動を行っている。



〈電子部品の提示〉

3 研究の課題

- ・班単位での活動が多いために、一人の作業時間が全員の進み具合に影響する事があった。そのために、別の場所でもできるように配慮した。
- ・タブレットを使用して段階見本を示したり、作業日誌をつけられるようにしていきたい。



〈穴開け箇所見本〉